

2 ネットワーク整備計画

- (1) 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合 (%)
 - ・ 10 校中 10 校 (100%)
 - ・ 令和 5 年にネットワーク回線の見直しを行い、一部の学校（対象の回線エリアのみ）において 1 Gbps ベストエフォート型から 10Gbps ベストエフォート型の契約に変更、また、全ての学校において無線 AP 機器の入替えを行った。
 - ・ 無線調査による簡易帯域測定及びユーザ体感調査を行い、全ての学校において当面の推奨帯域（文部科学省・令和 6 年 4 月）を満たしており、体感調査においても特段の課題がなかった。
- (2) 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール
 - ・ 各教室におけるネットワーク速度については、文部科学省が示す当面の推奨帯域を満たしているが、特別教室では、無線 AP が設置されていない箇所があり、通常教室よりも低い数値であった。これらについては、機器の更新の際に出た旧無線 AP があるため、設置可能な箇所には、随時設置している。
 - ・ 10Gbps ベストエフォート型の契約の対象エリアが拡大した場合には、各学校のネットワーク状況を確認し、導入に向けた検討を行う。